

作詞者・作曲者

中川静村先生

1905(明治38)年、奈良県橿原市新堂町の浄土真宗本願寺派浄念寺に生まれる。のち奈良師範第二部(現奈良教育大学)に進み、国文学および古代史を研究される。卒業後、浄念寺住職に就かれる。その後、童話や童謡の創作をつづけ、数々の童謡集、童話集を刊行する。1973(昭和48)年、詩集『そよかぜの中の念仏』を刊行したその年の7月、68歳で逝去される。

川澄健一先生

1941(昭和16)年4月から1969(昭和44)年3月まで、帝塚山学院の女学部、高等部、短大で音楽を教えられる。その後、神戸女学院大学の教授をされる。その間、数々の音楽活動を通じ、全国の小学校から大学までの校歌をはじめ、市歌や社歌などの作曲はすでに300曲を超えている。また、兵庫県文化功労賞、滋賀県文化賞、日本音楽著作権協会(JASRAC)パイオニア賞などを受賞される。

[学校紹介ページへ](#)